

科目名	コマース研究ゼミナール	科目コード	1211	単位数	2
担当者名	西川 博史	開講セメスター	第6セメスター	開講年次	3年次

● 授業のねらい

グローバル化時代のアジア地域統合について、討議する。グローバルの定義に関する様々な論議を紹介し、グローバルとは何か、その課題や問題点について考える。テキストとして、グローバルな世界とアジア的価値観について、これまで発表した私の論考（日文・中文）を用いるので、中国語の履修生が望ましい。

● 到達目標

「グローバル」という社会現象を通して、現代社会の仕組みを理解させる。それに基づいて世界経済とアジア経済を（日本経済含む）の関係について理解させる。

● 授業内容

- 1週目 地域統合と地域間協力（政治的統合）
- 2週目 地域統合と地域間協力（経済的統合）
- 3週目 グローバル化の波（グローバル化とは何か）
- 4週目 グローバル化の波（グローバル化をめぐる論争）
- 5週目 経済のグローバル化と文化のグローバル化（文化のグローバル化とは何か）
- 6週目 経済のグローバル化と文化のグローバル化（文化摩擦とナショナリズム）
- 7週目 アジアの地域統合（ASEANの進展）
- 8週目 アジアの地域統合（中国の抬頭）
- 9週目 討論・レポートの課題説明・テスト等
- 10週目 日米関係とTPPの行方（戦後のアジアと日米関係）
- 11週目 日米関係とTPPの行方（アジア・太平洋の時代）
- 12週目 アジア的価値観と経済発展（1-歴史的問題）
- 13週目 アジア的価値観と経済発展（2-現状の課題）
- 14週目 中国の挑戦-「一带一路」とアジア通貨構想（中国のアジアにおける地位）
- 15週目 中国の挑戦-「一带一路」とアジア通貨構想（中国の21世紀構想）
- 16週目 討論・レポートの課題説明・テスト等2

● 準備学習(予習・復習)等の内容

予習を義務づける。授業内容に合う類書で予習すること。授業では、質問を行い、理解力を高めることに努力すること。復習は各自行うこと。

● 成績評価の方法・基準

随時、課題別のレポートを課す。ゼミでの発言など、総合的に評価して、成績評価の基準とする。

● 履修上の留意点/課題に対するフィードバックの方法

自由な討論の場とする。積極的に課題追求することを望む。

● テキスト

テキストについては、コピーして渡す。

● 参考書

各自、自由に選択すること。ゼミにおいても指示する。

● 更新日付

2019/02/04 01:45